

1)はじめに手を組ませる。計算に手指を使わせないため
2)問題文を読み伝え、口頭で答えさせる。何を想像して
いるかは子どもに任せる。
3)検査ではないので、分かって正答できるまで試行する。

a)暗算での5までの加算文題。
b)ふつう、手の指を動員することが多い。指も悪くはないが、
ここでは指の使用を禁じての試行。何を数表象に想像し
ているかは子どもによる。

特定用具:不要
Date:

手を合掌させたまま、以下の算数を(暗算で)をさせる。

- ① あなたがパロペロキャンデーを3本もっているとき、お母さんからあと
1本もらったら、キャンデーは何本になりますか。 []
- ② 水槽に赤い金魚が2匹ます。黒い金魚が3匹います。
金魚は全部で何匹いますか。 []
- ③ ウサギ小屋に、白いウサギが1匹います。茶色のウサギが4匹います。
ウサギは全部で何匹ですか。 []



さんすうのかみさまに
おいのりしてかんがえよう。
こんなてができるかな。

